

平成 29 年 9 月 15 日

保護者各位

仙台市立仙台大志高等学校
校 長 菊 地 茂 克
(公印省略)

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る校内の対応について

初秋の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育に関しましてはご理解とご協力を賜り厚くご礼申し上げます。

さて過日、仙台市教育委員会から J アラートに関する指示事項の文書が発出されました。

つきましては、保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、生徒の安全確保に向け、ご家庭でもご確認くださいませようお願い申し上げます。

1 生徒が在校の場合

- 校舎や体育館へ避難する
- 窓から離れ、机の下に潜るか、廊下や床に伏せて頭部を守る。
- 安全が確認されるまで、校内で待機する。

2 生徒が在宅の場合

- 窓から離れるか、窓のない部屋(場所)へ移動する。
- 机の下に潜る、布団に潜る、床に伏せるなどして頭部を守る。

- | | |
|--------------------------|-----------|
| ・ J アラート等による緊急情報発表(本県該当) | ⇒ 自宅待機 |
| ・ 日本の領海外に落下 | ⇒ 通常登校 |
| ・ 日本の領土・領海に落下 | ⇒ 臨時休業 ※1 |

※1 なお、「臨時休業解除」等の判断は市教委が行い各学校へ連絡があります。それに基づき「通常登校」や「始業時刻を遅らせ登校」などの内容を緊急メール等でお知らせいたします。

3 生徒が登下校の場合

- 近くにあるできるだけ頑丈な建物や地下に避難し、窓から離れる。
- 近くに建物がない場合は物陰等に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 車は燃料のガソリンなどに引火する恐れがあるため、車から離れて地面に伏せ、頭部を守る。

4 ミサイル等が落下した場合

- 近くにミサイル等が落下した場合、屋外にいる場合は口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。
- 弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネット等を通して情報収集に努めるとともに、行政からの指示があれば、それに従い、落ち着いて行動する。

【担当】 仙台市立仙台大志高等学校

I 部教頭：角田 泰幸

II 部教頭：挽地^{ひきち} 裕之

電 話：022(257)0986

F A X：022(298)8248